

『フリースパンフォーム®』好調

ヒロセ株式会社は、脱型転用可能なスライド式床鋼製型枠「フリースパンフォーム®」(以下、FSF)について、今期末までの累計成約が、80万㎡超の見通しとなりますことをご報告いたします。

1. ご報告

2014年4月に事業を開始したFSFは、今期末2017年3月までに、計画を上回る累計80万㎡の成約が確実となりました。型枠工職人と資機材不足対策、環境への配慮、施工性の向上、そして圧倒的な省力化によるコストダウンで、FSFは高評価を頂いています。

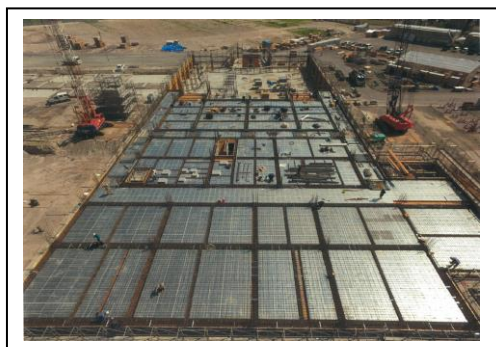
2. RC・SRC造で選ばれる理由

- ◇ 居住用施設(マンション含む)への転用性・倉庫等、階高が高い建物への足場支保工削減
- ◇ PCa梁やフラットスラブ構造・免震層を含めた地下ピットへの適応性
- ◇ RC構造の建築で、懸念されている職人・資機材不足への対応策
- ◇ 公共建築(学校・病院等)における省力化技術提案としての採用
- ◇ 残置式鋼製デッキが使用できない現場に適応可能

【FSF事業展開エリア】 (中国地区は、太洋ヒロセ株式会社中国支店で取扱いしています)

北海道・東北・関東・東海・北陸・中国・沖縄

3. 施工事例



<事例1> 地下ピット採用



<事例2> 1スラブ10m×17mの大スラブ対応

お問い合わせ

重仮設事業本部 FSF 推進室	大友 正清	TEL03-5634-4538
経営企画部	水谷真由美	TEL03-5634-4505

以上